

08全国大会・第4回準備会 結果概要

と き 平成20年10月10日(金) 14:10～16:30 ところ JAビル 8F 第1会議室

1) 経過確認*7/18準備会他、頂いた課題等を踏まえての対応を報告。

四国	<p>・頂いたご意見等を踏まえて、大会運営、テーマ等を調整し、各ブロック会長様に確認。その結果により、開催概要案、各ご意見等を踏まえたパネルディスカッション運営案を、四国地整備 菊池企画調査官 様、高知工科大 草柳先生とも協議のうえ作成。各ブロック会長様にご報告のうえ、概ねのご了解を頂いた。</p> <p>・以上の概要で、9.29に本省に、ご説明・ご報告し、ご了解を頂いたうえで、以下をご相談・お願いをした。ご来賓について、ご講演について他、ご了解を頂いたことを報告。特に意見等無く、了解。</p>
----	--

2) 大会運営概要(案)について

四国	説明・各ブロック代表にはご了解を頂いていることも踏まえ、大会運営概要(案)への意見等を照会
中国	内容については了解。時間配分に留意すること。
近畿	内容については了解。
北海道	内容については了解。
東北	内容については了解。
関東	内容については了解。時間配分に留意すること。
中部	<p>・マスコミ関係者の的確な意見交換が出来るようにお願いしたい。</p> <p>・マスコミ関係者の参加あたり、NHK名古屋放送局の西山 穂 氏に協力頂くことは可能。</p>
北陸	<p>・パネルにおいては、中越地震対応等を報告したい。</p> <p>・北陸での座談会の際は、新たな取り組み提案が無かったことで、厳しい意見も受けた。</p>
九州	現状報告にあたって、大分県佐伯市での防災協定の解除、宮崎県での限界を知事に訴えるための業者のデモ行進等で、厳しさを報告する予定。全国の状況は取り入れなくても良いか。九州ブロックとしてのもので良いとのこと共通認識した。*九州の報告を受けて、他地域ではとのコーディネーターからの照会等により。
四国	<p>マスコミ参加にあたっての中部からのお申し出について、正式に依頼頂くことをお願いした。北陸の座談会結果について、北陸の企画調査官殿から、四国の企画調査官殿へ報告があった旨を追申。*実施してみても分かることも1つの成果だと思う。</p> <p>会長会において、パネルの青年会議登壇者を出来れば、9人全員登壇出来るような形での意見だったので、検討させて頂くことを補足。全体の概要としては了解。</p>

3) パネルディスカッション運営要領(案)について(各報告・提案内容のご検討)

四国	説明・各ブロック代表にはご了解を頂いていることも踏まえ、パネル運営要領(案)への意見等、報告者・内容、意見交換内容等の確認について意見等を照会。
テーマ1について	
中部	中部として報告を依頼されている「山林再生を、森林組合と建設団体が協働実施他」の事例は新たな事業としての報告のため、社会資本を整備・管理する本業のプロとしての役割としての報告にはピッタリ当てはまらないため、他の箇所での報告でお願いしたい。
四国	<p>テーマ2- の地域の中で自ら出来る行動の部分で報告・提案頂くこととした。なお、中部ブロックとしては、テーマ2での の地域の必要性を踏まえ、続けていくための考え方の提案と併せて、2つの提案を取りまとめて頂くことを確認した。</p> <p>この修正により、社会資本を整備・管理する本業のプロとしての役割としての報告頂くブロックを、東北ブロックにお願いし、了承された。*整備管理のパートナーと防災のパートナーの項目を合算するという意見もあったが、役割はこの3つで区分して、本省他へ報告し、了解を頂いていることを説明して了解頂いた。</p>
北陸	防災のパートナーとしての役割について、河川氾濫、中越地震等の際、かなりの動員を打診されたが、従来の体制が崩壊していて、対応が困難であったこと等の事例を交えて報告をする。
東北	防災のパートナーとしての役割について、岩手・宮城内陸地震、2年前の豪雨被害、豪雪による被害等、事例を踏まえて報告する。一ノ関支部の活動(報告)...災害の際、毎年、パトロールを行い、県に報告をしている地域状況のデータを生かして、2次、3次の行動が起せたこと。一例として、応急処置の際、地権者との折衝は非常に困難なところ、一日で45名の地権者から了解を得て迅速な応急措置が図れたことが非常に評価された。
四国	社会資本を整備・管理する本業のプロとしての役割の報告については、東北ブロックに、日頃からの地域性に配慮して維持管理にあっている。故に、緊急時にも、そのスキルを生かして、迅速な対応が図れるという観点で報告を頂きたいことを依頼して了解頂いた。

テーマ2について	
中国	テーマが区分し難くなる可能性があるので、上手く区分して意見交換できるように配慮を。
近畿	内容については了解。
北海道	内容については了解。
東北	防災活動・提案について、目指すべきところ、事後の問題点等も踏まえ備えが不足していたところを含めて提案したい。
関東	マスコミ関係者と上手くパスをしあいながら、意見交換出来るように配慮を。
中部	品質、適正なコスト、防災貢献等の地域性の3つの観点からの、入札制度の方向性の考え方について、マスコミ関係者に理解して貰えるように説明したい。 自治体への普及あたっての問題点については、提案後の意見交換において、各意見を挙げて頂きたい。
北陸	能登半島沖地震、中越地震。ボランティアで対応。あさの川の氾濫においては、協定に含まれない泥上げは、ボランティアで対応。必ずしも、全てフィーを頂いてやっているのでは無いことも説明したい。
九州	中部・総合評価についての考え方の提案にあたって...サービスのやっていることを評価頂くことの競争という感が、やらないと受注出来ないという話もある。運用に問題があり、そのような観点も含めて頂きたい。
中部	パネルの打合せは?、資料は事前に交付されるのか?、マスコミ側からのリアクションを出来れば、コーディネーターの草柳先生に想定頂いて、お示しを頂きたい。
四国	パネルの打合せは、会長会で相談して、当日、1時間程度、時間を取って実施することとした。事前に資料も交付させて頂く。

4) 各ブロックからのマスコミ関係者のご協力について

四国	<ul style="list-style-type: none"> ・会長会での報告で、各ブロックからのマスコミ参加者については、北海道 北海道建設新聞、東北 仙台経済界(経済誌)、中部 中日新聞とNHK名古屋局、四国 西日本放送を確認。 ・旅費等交付金額の確認と、参加当日に交付することで良いか? 了解。 ・案内は、四国で案内案を作成して、各ブロックから案内で良いか? 了解。*事前打合せ案内も含めて。
----	--

5) 各ブロックでの座談会結果の大会での取扱いについて

四国	<ul style="list-style-type: none"> ・各座談会結果のまとめ方(日時、参集範囲、次第と、各結果等から、マスコミからの建設業に対してと、こうあるべきの意見を抽出したも)での取りまとめで良いか。この形で、大会資料添付することで良いか。また、原案として、パネルの前に、各地域で座談会を開催。詳細は資料参照で簡単に紹介する予定としているが、もっと、時間を講じて報告を行なう必要があれば、ご意見を。
中部	大きなテーマとしては、大会でも同じ流れになるので、四国の提案で良い。
四国	<ul style="list-style-type: none"> ・各ブロックからの取りまとめのお願いとして、回報期限は11/7(金)で依頼。 了解。
中国	座談会の報告 小4～中3の6名の子供が対象だったため、建設業の役割、全国大会についてより、新球場への興味の方が強く、そちらへの関心を中心となった。成果として、中国新聞には、3度掲載され、子供達にもインパクトはあったのではと感じている。

6) 大会経費案、会費案、ブロック参加者数案について

四国	経費概算を踏まえての会費案。そのために、ブロックから各30名の参加をお願いしたいことを報告・依頼。九州ブロックが、(努力はするが)20名程度となる見込みであることを受け、中部ブロックが多めに参集可ということで、中部ブロックからは多めに参集を頂くことでお願いした。
----	---

7) 各ブロックへの依頼事項について

(1) パネルディスカッション事前打合せについて

四国	パネルの打合せは、会長会で相談して、当日、1時間程度、時間を取って実施することとした。事前に資料も交付させて頂くことを報告。各報告、提案内容の取りまとめを、PP5～6枚程度で、11/7(金)までに資料作成・回報でお願いしたい旨を依頼した。
----	---

(2) 大会案内について

四国	<ul style="list-style-type: none"> ・参加者への案内は、10/17(金)までに、11/7(金)締めで各ブロックへ案内。 了解。 各地整へは、10月末頃、本省表敬・案内後、四国から郵送で案内の予定。 了解*案内する際に、各ブロックへその旨と案内内容を報告する。
----	--

(3) 「全国建設青年の日」の各地域での活動結果、大会での各ブロック受付けについて

四国	・ポスター等の掲示は、当日、各ブロック毎にお願いします。 了解。 ・大会資料掲載用の青年の日活動結果、添付 -2の取りまとめ・回報の期限は、11/7(金)でお願いします。 了解。 *現在空欄となっている、関東ブロック、九州ブロックにおいても、確認・調整をするとのこと。*空欄になるときは相談。北海道ブロック提案・全てを列記で了解。
----	---

8) その他

四国	・マスコミへの取材依頼 全国地方新聞社連合会へは照会したが、直接取材とか、媒体を介した広報等を行なわないとのことだった。別途、共同通信社・四国支社へ、地方新聞社からの人を介して、概ねのイベント内容の説明を頂いて協力を打診中。なお、本省の記者クラブへは、10月末に本省を表敬した際に、投込みを行なう予定。なお、業界紙(建通、建設通信、建設工業)へは、取材依頼をする予定。 以上を、報告。
中部	大会当日の確認(司会、控え室、PCの準備は?)
四国	司会は、担当の徳島県で対応する。控え室は、30名収容の会議室を取っている。PCは四国で準備。演台に設置する。
四国	各参会者の暖かいご理解、ご協力により円滑に進行出来、有意義な会議とさせて頂けことのお礼を述べて閉会。